

各市町村（学校組合）教育長 様
各小・中学校長 様

四万十市教育委員会 教育長 徳弘 純 一
四万十市立中村小学校 校長 宮崎 由紀子

**令和2年度 国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程研究指定校事業
四万十市立中村小学校 研究発表会（国語科）のご案内（第二次案内）**

初秋の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本校では昨年度から2年間、国立教育政策研究所教育課程研究センターより教育課程研究指定校事業を受け、研究を進めて参りました。研究主題を「目的に応じて必要な内容を整理し、自分の考えを明確にして書く力を高める学習指導の在り方」と定め、研究実践を重ねております。そこで、新型コロナウイルス感染症対策をとった上で、下記の日程で研究発表会を開催し参加者の皆様のご指導ご助言をいただくことで、更なる研究推進に努めてまいりたいと考えております。何かとご多用のことと存じますが、多くの皆様のご参加をいただきたくご案内申し上げます。なお、参加の際にはマスクの着用をお願いします。また、発熱など風邪症状のある方や体調不良の方は、参加できませんのでご承知下さい。

今後、新型コロナウイルスによる感染状況によっては、発表会の変更や中止もあり得ます。その際には、文書や学校ホームページなどで、その旨お知らせいたしますので、よろしくお願い致します。

【研究主題】
目的に応じて必要な内容を整理し、自分の考えを明確にして書く力を高める学習指導の在り方
—文章の種類や特徴に応じた書き表し方の工夫—

記

- 1 主 催 四万十市教育委員会 四万十市立中村小学校
- 2 日 時 令和2年10月27日（火） 13：15～16：55
- 3 場 所 四万十市立中村小学校 （四万十市中村新町3-20） 電話0880-34-1005

4 日 程

13:00 13:15 14:00 14:15 15:00 15:15 15:45 16:50 16:55

| | | | | | | | | |
|----|----------------|----|------|----------|------------|----------|-----|----------|
| 受付 | 公開授業 2・3・6年 | 移動 | 研究協議 | 移動 休憩 | 全 体 会（体育館） | | | |
| | | | | | 開会 行事 | 取組 発表 | 講 演 | 閉会 行事 |

5 公開授業 13:15～14:00

| 学年・学級 | 単 元 名 「教材名」【領域】 | 授業者 | 助言者 |
|-------|---|--------|----------------------------------|
| 2年1組 | 100倍楽しく遊んでもらおう！ わたしのおもちや取扱説明書 「あそび方をせつ明しよう」（東京書籍）【書くこと】 | 小島 美咲 | 小松 康文 指導主事 (高知県教育委員会 小中学校課) |
| 3年1組 | 中小パワーアップ大作戦！ 「4つのあ」について自分の考えを書こう 「自分の考えをつたえよう」（東京書籍） 【書くこと】 | 伊与田 紗代 | 間 留美 指導主事 (高知県教育委員会 西部教育事務所) |
| 6年1組 | 読んでみて！私の提案 中村小発 ～みんな一緒に with コロナプロジェクト～ 「世界に目を向けて意見文を書こう」（東京書籍）【書くこと】 | 大野 香奈 | 宗崎 幸枝 指導主事 (高知県教育委員会 西部教育事務所) |

6 講 演 15:45～16:50

演題 「資質・能力を育む国語科授業の創造」

**講 師 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官
大塚 健太郎 先生**

学校教育目標

「学び合い つながり合い 主体的に未来を拓く児童の育成」
～かしこく やさしく たくましく～

研究主題

「目的に応じて必要な内容を整理し、
自分の考えを明確にして書く力を高める学習指導の在り方」
—文章の種類や特徴に応じた書き表し方の工夫—

研究内容

- ①「文章の種類や特徴に応じて書き表し方を工夫する」ための単元構想
 - ・育成を目指す資質・能力の明確化と有効な言語活動の設定、評価規準・評価方法の適正化
 - ・思考の流れに沿った学習過程の工夫
 - ・適切な言葉で書き表すための語彙の拡充
 - ・必要な情報を選択・整理・再構築し、考えと関係付けて書き表す学習指導の工夫
- ②国語科で付きたい力と他教科等との関連を図る「書くこと」を中心としたカリキュラムマネジメントの充実

言語環境の工夫・改善

他教科への広がり・他教科での活用

資質・能力を身に付けるために有効な言語活動（文章の種類や特徴を踏まえて書き表し方を工夫する）を通して、学び合いつながり合いながら主体的に未来を拓く児童を育成する。

<授業における方策>

- ◆ 思考を深めるために発問を工夫する
- ◆ 「言葉」の意味や働き、使い方に目を向け、意識化を図る
- ◆ 明確な目的のある対話を仕組む
- ◆ 情報と情報の関係や情報を整理する場面を設定する

・家庭学習の習慣化

（自主学習の仕方の指導）
（家庭学習カードの活用）

・読書活動の充実

（学校図書館の環境整備）
（必読図書の奨励・関連図書）

・各学年の指導事項の系統化

（マトリクス表の活用）

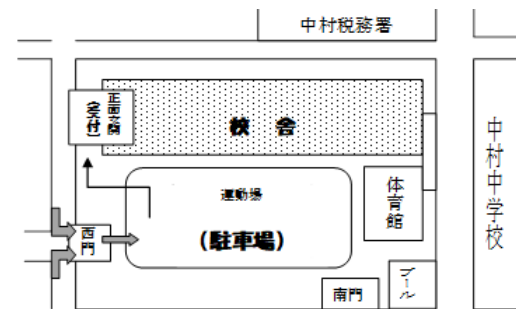
・OJTによる指導力向上

（見て見て公開授業）
（授業構想シートの活用）
（ノート交流・板書交流）

組 織 的 な O J T



◆西門から入り、運動場に駐車してください。
受付は、校舎北側の体育館入口です。



<申し込み先>

- 当日の参加もできますが、準備の都合上、できるだけ事前申し込みをお願いします。
- 10月12日（月）までに、電話かFAXで中村小（担当 教頭 久保田 主幹教諭 宮崎陽）までよろしくお願いします。
四万十市立中村小学校<TEL 0880-34-1005 FAX 0880-31-0218>

参加申し込み 四万十市立中村小学校 行 R2年度 教育課程研究指定校事業 研究発表会申し込み書

| 所 属 | 氏 名 | 参加希望分科会（○で囲んでください） |
|-----|-----|--------------------|
| | | 2年・3年・6年 |
| | | 2年・3年・6年 |
| | | 2年・3年・6年 |